

平成25年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	『地球のステージ Matsumoto 3』
事業主体 (連絡先)	一般社団法人 松本映画祭プロジェクト 390-0874 松本市大手4-2-12 4F tel/fax:0263-35-2810
事業区分	(1) ③教育、文化の振興に関する事業 ①地域協働の推進に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	899,166円 (うち支援金: 650,000円)

事業内容

『地球のステージ MATSUMOTO 3』及び、

関連イベント『PEACEFUL SUMMER』

- ① 各国で医療支援する桑山医師による『地球のステージ3』の公演
 - ② ①終了後桑山さんと招待高校生とのトークセッション『あたりまえの幸せ・あたりまえの平和って?』
 - ③ 『地球のステージ』関連写真・絵画60点のパネル展
 - ④ 小学生対象ワークショップ『松本にも戦争があったんだ』紙芝居『ぼくらは開智国民学校1年生』及び『戦時食体験』
 - ⑤ 中高生対象ワークショップ『世界がもし100人の村だったら』
- 計、5プログラム 参加者総数 約625名



【トークセッション】



【紙芝居】

事業効果

国際感覚を養い、また、逆境下の人々に思いを馳せ、平和について考える青少年の育成を目的とし、『夏休み平和を考えるイベント』を複数企画した。中でも、参加体験型のワークショップは非常に評判が良く、知識のあることであっても体感することにより強く印象に残る。この事により、体験が単なる感想に留まらず、心に響いたことを語ることにより、感想が意志になり、また意志を行動とする力となり、強く子どもたちの心に届けることができた。イベントが多く参集が分散した点、また盆時期の開催の為メインイベントの『地球のステージ3』への集客が昨年を下回ったが、どのイベントも好評で、予想以上の事業効果が得られたと考える

※1 自己評価 (事業実施率) 【A】

【目標・ねらい】

- 青少年の国際感覚育成
- 多文化理解・国際交流の一助
- 地域の戦争体験者との交流
- 平和都市松本の参加型イベント

※2 自己評価 (事業効果) 【B】

今後の取り組み

『地球のステージ』は来年も継続開催予定。中高生へのワークショップは大変有意義であったとの参加者の意見を受け、参加者の高校での実施を検討していただいている。その上で、学校との連動及び、松本市との連携をして、『体験型ワークショップ』+『地球のステージ』+『トークセッション』の3本柱で、予算確保していきたい。また、大きな課題である集客については、世界の食文化と絡めたイベントで、集客を図っていきたい。

※1 自己評価 (事業実施率) 欄は、「A」90%以上、「B」70~89%、「C」50~69%、「D」49%以下で示すこと。

※2 自己評価 (事業効果) 欄は、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある